

## 県民の愛着と誇りについて（平成29年度栃木県政世論調査結果抜粋）

### I 調査の概要

#### 1 調査目的

この調査は、現在あるいは今後解決すべき課題について、県民の県政に対する意識・要望などを的確に把握し、県政施策の企画・立案及び県政執行上の参考に資することを目的とする。

#### 2 調査項目

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| (1) 暮らしの変化について*     | (7) とちぎの交通マナーについて※     |
| (2) 県政への要望について*     | (8) 男女平等意識について         |
| (3) 日常生活について*       | (9) とちぎの元気な森づくり県民税について |
| (4) 栃木県への愛着と誇りについて※ | (10) 食の安全・安心について       |
| (5) 社会貢献活動について      | (11) 食に関する意識と実践について    |
| (6) 地域防災について        | (12) 犯罪と治安対策について       |

（\*印は時系列調査、※印は新規調査）

#### 3 調査設計

- |          |                  |
|----------|------------------|
| (1) 調査地域 | 栃木県全域            |
| (2) 調査対象 | 満18歳以上の男女個人      |
| (3) 標本数  | 2,000            |
| (4) 抽出方法 | 層化二段無作為抽出法       |
| (5) 調査方法 | 郵送法（郵送配布－郵送回収）   |
| (6) 調査時期 | 平成29年5月22日～6月13日 |

#### 4 調査機関

株式会社エスピー研

#### 5 回収結果

回収数（率） 1,304（65.2%）

#### 6 報告書の見方

- (1) 各調査項目について、全体、性別、性／年齢別及び過去の調査結果との比較（一部項目のみ）を掲載した。
- (2) 比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分比の合計が100.0%にならないことがある。
- (3) 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として算出した。
- (4) 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- (5) 図表・本文では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合がある。
- (6) 性／年齢別の分析の説明では、男性18～19歳の回答者は11人、女性18～19歳の回答者は7人と少ないため、他の性／年齢と比べて顕著な傾向の違いがある場合でも、一律にふれていない。